

# 🌈 ドリームマップ in 新高小学校



1

先生の自己紹介・今日の授業の説明から



2

友達と会話し、自分の性格や好きなものを探ります



3

ドリームマップの下書き



4

写真の切り抜きなどを貼りつけてドリームマップを作成します



5

よし、完成だ!



6

みんなの前で自分の夢を発表します

## ≪ 子ども達の声 ≫

発表は緊張したけど、終わったらスカッとした。自分に自信が持てた。



夢を具体的にイメージできて、なりたい気持ちが強くなった。早く夢をかなえたい…!

楽しい気持ちとワクワクする気持ちがたくさん!



夢を考えるのは難しかったけど、面白い!

発表を聞いて、友達の夢を応援したくなった。みんなの将来が楽しみ!

ドリームマップを作ってもっと自分のことが好きになった。



## 🎤 校長先生にインタビュー

校長先生の「新高小学校でドリームマップを作ろう!」の一言から実現したドリームマップ授業。仕掛け人である柴田校長先生にお話をうかがいました。

Q ドリームマップ授業をやろうと思ったきっかけは何ですか?

A 子ども達に夢をもってほしいという思いからです。どんな夢でもいい。何か目標があれば、そこにたどりつく方法を考え、それに向かってチャレンジする姿勢が生まれると思います。

Q ドリームマップ授業を終えての感想はいかがですか?

A 「友だちのサポートを受けながら自分の夢が具体化されていく。その過程がとても素敵でした」…授業をリードしてくれた福田先生(学年主任)の声。夢を描くことはワクワクしますね。

Q 子ども達へメッセージをお願いします!

A 夢は実現できる目標です。将来の自分の姿をイメージし、夢を人生の活力にしてください。「夢を信じる!夢はかなう!」未来に向かって大きくはばたいてほしいと思います。



▲ドリームマップ授業を見守る柴田校長先生



▲校長室前には毎日校長先生からのメッセージ